



ふれあいスポーツフェスタ2019 in 福岡大学



実施報告書

【開催日】 2019年12月8日(土) 【会場】 福岡大学仮設サッカー場
【参加選手・スタッフ数】 約250名 【参加ボランティアスタッフ】 約250名



ソーシャルフットボール

第12回 九州・四国 スカンピオカップ

イタリアでは1990年代から、年齢、性別、人種、貧困、障害の有無などあらゆる違いを超えて社会連帯を目指したフットボール文化があります。日本の精神障がい者フットサルチームが、初の海外遠征をした際、その理念にふれ敬意を表して協会名としました。

日本では2007年に大阪で「大阪スカンピオカップ」として開始され、翌年2008年に「九州スカンピオカップ」を福岡大学病院の精神科グラウンドにおいて第1回大会を4施設5チームで開催。第2回大会から福岡大学、福岡大学サッカー部の協力を得て開催。
※「スカンピオ」は、イタリア語で「交流」の意。

【スカンピオカップ】・審判・各チーム帯同/会場誘導・バウンドキー交流会準備
【ブラインドサッカー】・コート設営&撤収(サイドフェンス)・各チーム帯同/会場誘導
【全参加者】・受付・案内誘導・各イベントスペース補助



ふれあいスポーツフェスタ
© 福岡大学

福岡大学

学生ボランティアスタッフの役割について

3障害サッカー体験会

ブラインド・デフ・アンブティ

ブラインドサッカーとは、視覚に障がいを持った選手がプレーできるように音の出るボールを使ったサッカーである。7障害サッカー団体の中で唯一のパラリンピックの種目でもある。

デフサッカーは、聴覚障がい者がプレーする「音のないサッカー（フットサル）」基本は健常者と同じルール、主審は、笛と旗の両方使用する。アンブティサッカーは、上肢または下肢切断障がいを持った人々のサッカー（7人制）。フィールドプレイヤーは、2本のクラッチを使用してプレーする。各障がい者サッカーの競技性を追及するとともに、競技の周知やコミュニケーションの大切さを伝えるために体験会を開催している。

イベント主旨

福岡市において、少子高齢化の中、高齢者が安心して暮らせる事に加え、子どもを安心して生み育てられる環境づくりが必要とされている。また、国際交流の進展、ノーマライゼーションの考え方の普及などの社会環境の変化に伴い、年齢・能力・背景等に関わらず、誰もが生き生きと働く事ができ、過ごしやすい環境づくりが求められている。ユニバーサルデザインの理念に基づいた、誰もが思いやりを持ち、**すべての人にやさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」**の実現のため、本フェスタを通じて健常者と障がいのある方が交流する場とする。

また、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功や、**共生社会**の実現等の大会後のレガシー創出のために、障がい者スポーツに対する関心を高めるとともに**大学・地域も一緒**になり、障がい者スポーツの支援に取り組む。

ふれあいスポーツフェスタ in 2019 福岡大学 実施報告



【日時】

2019年12月8日(土) 9:00～16:30

【場所】

福岡大学仮設サッカー場

【主催】

学校法人 福岡大学
九州ソーシャルフットボール協会

【共催】

NPO法人 日本ソーシャルフットボール協会
NPO法人 日本ブラインドサッカー協会
九州・山口ろう者サッカー協会

【主管】

福岡大学医学部精神医学教室、九州・四国スキャンピオカップ実行委員会

【協賛】



ミズノ株式会社



株式会社エモテント

KIRIN

キリンビバレッジ株式会社



株式会社OFF THE BALL



クリヤマ株式会社

【後援】



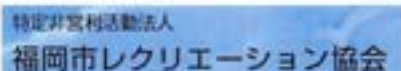
福岡大学サッカー部



NPO法人日本障害者スポーツ
指導者協議会福岡支部



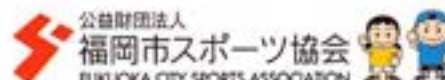
日本障がい者サッカー連盟



NPO法人福岡市レクリエーション協会



公益財団法人福岡YMCA



公益財団法人福岡市スポーツ協会

【協力】

福岡大学 経済学部
ベンチャー起業論

福岡大学ベンチャー起業論アビスプロジェクト

dentsu
DENTSU KYUSHU INC.

株式会社電通九州

SPACE JOY
CORPORATION

株式会社スペースジョイ



株式会社グリーンカード



株式会社塚本整骨院

ふれあいスポーツフェスタ in 2019 福岡大学 実施報告



① ブラインド・デフサッカー(1コート)



会場設置後、ブラインドサッカー体験や迫力ある試合を観戦し、常に拍手と歓声が沸いていました。

『体験する』
『挑戦する』

③ ミズノ社イベントスペース

- ・キックターゲット
- ・スパイク試し履きコーナー



景品提供・用具貸出
ミズノ株式会社様

② スカンビオカップ(3コート)

『観る』
『支える』



ゲームの進行(審判)や、各チーム帯同として施設内(トイレやコンビニなど)の案内・誘導、チーム一体となって応援し、試合を盛り上げました。



ヘリオスプラザにて、試合後のバウンドケーキ交流会の準備を行いました。

○受付
準備



学生ボランティア200名、
福大パワー炸裂です!

『おもてなし』

スタッフウェア
提供 ミズノ株式会社様



スマホ・眼鏡クリーナー各500枚
提供 株式会社スペースジョイ様



選手・来場者・支援ボランティア
全参加者に配布

イベント・スタッフ用ステッカー
提供 株式会社 OFF THE BALL 様
スポーツドリンク
提供 キリンビバレッジ株式会社様

ふれあいスポーツフェスタ in 2019 福岡大学 実施報告



チーム福大で盛り上げたスケジュール



参加者の誰もが『観る』『支える』『体験する』『挑戦する』を味わえる大イベントとなりました。



報道

イベント当日取材TV局

NHK, RKB,
FBS, TNC, KBC



新聞

朝日新聞
西日本新聞

Webニュース

西日本新聞デジタル

“名将も認めた「社会へつなげる」サッカーの力 心の病と戦うソーシャルフットボール選手たち”

<https://www.nishinippon.co.jp/>

ふれあいスポーツフェスタ2019 in 福岡大学 プレスリリース

大会の詳細

<https://www.fukuoka-u.ac.jp/press/19/12/02094850.html>

* その他、映像ニュース、
新聞記事等は広報課に
まとめられています。